

## ウイルス試験

### ○鳥インフルエンザウイルス H5N3・弱毒性

鳥取大学附属由来人獣共通感染症免疫学研究センター

ウイルス感染値低下率 試験①99.9997%  
 試験②99.9998%  
 試験③99.9999%

### ○鳥インフルエンザウイルス H7N7 亜型

京都産業大学鳥インフルエンザ研究センター

#### (1) ウィルシュータの H7 亜型鳥インフルエンザウイルスの抑制効果

ウイルス感染値低下率 試験①99.99582%  
 試験②99.99684%  
 試験③99.88794%

#### (2) 鴨糞存在下における H7 亜型鳥インフルエンザウイルスの抑制効果

ウイルス感染値低下率 試験①99.98799%  
 試験②99.99%  
 試験③99.99%

### ○鳥インフルエンザウイルス H5N1 亜型・強毒性

独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構 動物衛生研究所

#### (1) ウィルシュータの高病原性鳥インフルエンザウイルスの抑制効果

ウイルス感染値低下率 試験①99.99999867%  
 試験②99.99999785%  
 試験③99.99999867%

#### (2) 鶏糞存在下での高病原性鳥インフルエンザウイルスの抑制効果

ウイルス感染値低下率 試験①99.99999684%  
 試験②99.999999%  
 試験③99.99999785%

#### (3) 静置したウィルシュータの高病原性鳥インフルエンザウイルスの抑制効果

ウイルス感染値低下率 試験①99.99999822%  
 試験②99.99999438%  
 試験③99.999998%

### ○A 型インフルエンザウイルス

財団法人 北里環境科学センター

15秒後 ウイルス感染値低下率 99.999385%  
 30秒後 ウイルス感染値低下率 99.999835%

### ○ネコカリシウイルス (ノロウイルス代用試験)

財団法人 北里環境科学センター

180秒後 ウイルス感染値低下率 94.0789%

### ○ネココロナウイルス (SARS や新型コロナに近いとされる代用ウイルスです。)

(まだ終了していない試験で、途中経過の数値です。2020年11月現在)

財団法人 北里環境科学センター

180秒後 ウイルス減少率 96% (誤差を含む)

## 細菌試験

### ○殺菌効力試験（MBC 測定法）

財団法人 北里環境科学センター

効力（陰性）確認

- ・黄色ブドウ球菌
- ・大腸菌
- ・カンピロバクター
- ・緑膿菌
- ・クロストリジウム ウェルシュ菌
- ・肺炎桿菌
- ・メタロβラクタマーゼ産生菌
- ・MRSA（メチシリン耐性黄色ブドウ球菌）
- ・MDRP（多剤耐性緑膿菌）
- ・MDRA（多剤耐性アシネドバクター）

### ○発育阻止効力試験（MIC 測定法）

財団法人 北里環境科学センター

効力（陰性）確認

- ・YRE（バイコマイシン耐性腸球菌）
- ・クロストリジウム ディフィシル菌（芽胞）
- ・セレウス菌（芽胞）

## ウェットタオル搾り汁を使った細菌試験

### ○抗菌効果試験

一般社団法人カケンテストセンター

- ・黄色ブドウ球菌 試験①～③全ての静菌活性値 99.994% より上  
殺菌活性値 99.9% より上
- ・大腸菌 試験①～③全ての静菌活性値 99.99% より上  
殺菌活性値 99.9% より上

## ウェットタオルの劣化試験

### ○製造直後品と製造後5年経過品（開封）の比較試験

雪国アグリ株式会社分析センター

- (1) 引張強度試験結果 両検体間での引張強度の差は殆どない。
- (2) 微生物試験（一般生菌、カビ、酵母） 両検体とも微生物の増殖は確認されず。
- (3) 抗菌試験（JIS L 1902(2008)9 安定性試験に準拠）

両検体とも大腸菌および黄色ブドウ球菌に対して抗菌性を示した。

## スーパーフレックス表面（フィルム）の細菌試験

### ○生菌数測定試験

一般財団法人食品分析センター

試験菌：MRSA

測定	摂取直後	生菌数の常用対数値（減少率）
測定 1	2.7 × 10 <sup>5</sup>	2 4 時間後：<10 (<99.999996%)
測定 2	2.5 × 10 <sup>5</sup>	2 4 時間後：<10 (<99.999996%)
測定 3	2.7 × 10 <sup>5</sup>	2 4 時間後：<10 (<99.999996%)

## 布団側生地の細菌試験

### ○ウィルシュータを加工した布団側生地の抗菌性試験

一般財団法人カケンテストセンター

試験方法：JIS LI1902(2008)、菌液吸収法

試験菌：MRSA

生菌数の常用対数値 摂取直後：4.2 18時間後：<1.3 (=99.8740%以上)

## マスク・布団・シーツ・包布・白衣・看護衣・病衣等の洗濯耐久試験（抗菌力）

### ○ウィルシュータ加工生地の抗菌性試験

一般財団法人 ボーケン品質評価機構

試験方法 JIS L1902：2015 菌液吸収法

試験菌株 MRSA

洗濯方法 （一社）繊維評価技術協議会

「SEK マーク繊維製品の洗濯方法」- 高温加速洗濯法

洗濯回数200回 抗菌活性値 5.7

洗濯回数365回 抗菌活性値 5.7

## マスク・布団・シーツ・包布・白衣・看護衣・病衣・カーテン等のウイルス試験

### ○ウィルシュータ加工生地の抗ウイルス性能試験

一般財団法人 ボーケン品質評価機構

試験方法 JIS L 1922：2026

試験ウイルス：インフルエンザウイルス H3N2

抗ウイルス活性値 4.1（抗ウイルス率 99.99%以上）